

# 平成25年6月から「3R優良事業者認定制度」がスタート！

## ごみ減量や3R (リデュース、リユース、リサイクル) を推進する事業者を認定します

環境に配慮した事業者であることをPRしませんか？



市では、事業者のごみ減量・3Rに関する活動を促進することを目的として、積極的に活動に取り組んでいる事業者を「3R優良事業者」として認定する制度を始めます。認定された事業者には認定証等を交付し、事業者や市民の皆さんにその取り組みを市のホームページなどで紹介していきます。

認定を受けて、環境にやさしい取り組みと一緒に進めていきませんか。

### 制度の概要

#### 対象

店舗や事業所の所在地が市内にある事業者

#### 認定区分と要件

- **3R！パートナーカンパニー**（基本的なごみ減量・3Rに取り組んでいる事業者）  
→市で定める「認定基準評価項目」の評価点の合計が10点以上
- **3R！トップカンパニー**（組織的にごみ減量を目指し、ごみ減量・3Rに取り組んでいる事業者）  
→市で定める「認定基準評価項目」の評価点の合計が25点以上

#### 認定メリット

- 3R！パートナーカンパニーには、認定証と認定ステッカーを交付
- 3R！トップカンパニーには、認定証と認定プレートを交付
- 市のホームページや広報紙に事業者名や取り組みを掲載

認定期間  
3年間



### 申請から公表までの流れ

#### 申請

「新潟市3R優良事業者申請書」を市のホームページからダウンロードし、記載のうえ廃棄物政策課へ提出

#### 調査・審査

申請書に基づき、調査や審査

#### 認定

審査の結果、認定を受けた事業者には認定区分に応じて認定証と記念品を交付

#### 公表

市のホームページや広報紙等で事業者名と取り組みを紹介

※認定要件の「認定基準評価項目」など詳しくは、廃棄物政策課にあるパンフレットや市のホームページ「ごみ・リサイクル」をご覧ください。  
【お問い合わせ先】 廃棄物政策課 TEL 025-226-1391

## ～プラマーク容器包装の分別にご協力ください～

「プラマーク容器包装」とは、中身を使い切ったり、取り出した時に不要になる**プラスチック製の容器や包装**です。プラマークが付いていなければ「燃やすごみ」で出してください。



このマークが目印です

#### 出し方



・中身を使い切る・汚れのあるものは軽く洗う

無色透明・半透明のポリ袋に入れて出す

### 以下はプラマーク容器包装としては回収していません！

材質はプラスチックでも、商品の容器や包装でないものは収集しません。

#### <商品の付属品>



飲料パックのストロー  
弁当や洗剤のスプーン

#### <商品そのもの>



プラスチック製のおもちゃ  
ビデオテープ  
コンパクトディスク (ケース含む)  
プラスチック鉢  
洗面器・バケツ  
歯ブラシ

これらは「燃やすごみ」に出してください。(巻広域は「普通ごみ」)

## 第4回ごみ減量検定へのご参加ありがとうございました！

今年1月発行のサイョプレス vol.15で行った新潟市のごみ分別等に関する「ごみ減量検定」とアンケート結果をお知らせします。

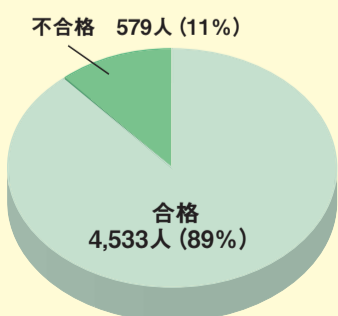
### 合格者数分布

今回は前回の応募数2,303人の2倍以上の**5,112人**の方々にご参加いただきました。

全応募数に対する合格、不合格の割合は以下のとおりです。今回の検定では約**9割**の方が合格となりました。

※20問中18問以上で合格

また、不合格者のうち7割以上が16～17問正解の方でした。



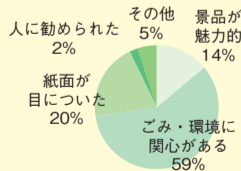
ごみ減量検定は今年度 vol. 20 (冬) でも行う予定です。多くの皆様のご応募をお待ちしております。

### アンケート結果

前回のサイョプレスで行った「第4回ごみ減量検定」についてのアンケートにご協力いただきありがとうございました。281名の皆さんからいただいたアンケート結果をお知らせします。

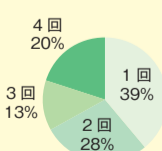
#### 【応募したきっかけについて】

応募したきっかけで一番多かったのは、「ごみ・環境に関心がある」で59%でした。皆さんのごみ・環境への関心が高いことがわかりました。



#### 【応募回数について】

応募回数で一番多かったのは、今回が1回目の応募の方で39%でした。今回の応募者数が昨年の2倍以上だったのは、初めて応募していただいた方が多かったことが一番の要因だったと考えられます。



#### 【悩んだ問題について】

「ごみの分け方・出し方」に関する問題については、悩んだという方はほとんどいませんでした。現在のごみ分別制度開始から5年経過し、分別に慣れてきたためであると考えられます。しかし、「資源のゆくえ」や「市のごみ政策」に関する問題については、悩んだという方が多くいました。サイョプレスや施設見学会などを通して、リサイクルの流れや市のごみ減量への取り組みを皆さんにもっとお伝えしていきたいと考えています。

## アンケートにご協力を ～サイョグッズをゲットしよう～

今回のサイョプレスはいかがでしたか？今後の業務の参考とさせていただくため、使用済小型家電の回収について、アンケートへのご協力をお願いします。

以下の①から⑥の回答をご記入の上、ハガキでの郵送又は電子メールで廃棄物政策課あてに6月7日(金)までお送りください。

- ①: お名前 ②: 郵便番号・住所 ③: 電話番号
- ④: 市の小型家電の拠点回収を以前から知っていましたか【A: 知っていた B: 知らなかった】
- ⑤: これまで市の回収ボックスに小型家電を出したことはありますか【A: ある B: ない】
- ⑥: ⑤で出したことがある方は何を出しましたか (該当するものすべて)【A: 携帯電話等通信機器 B: 音楽プレーヤー等オーディオ機器 C: ゲーム機 D: ケーブル類 E: デジカメ・ビデオ等映像機器 F: その他(具体的に)】

郵送先: 〒951-8550 新潟市役所廃棄物政策課宛

Eメールアドレス: [haisei@city.niigata.lg.jp]

メールの件名を「サイョアンケート」としてください。

アンケートに答えてくれた方の中から抽選で200名様にサイョマグネットセット (サイョパパ・サイョママ) を差し上げます。



平成20年6月からスタートした「サイョPRESS」も6年目に突入しました。今年度は年5回の発行になります。

＜次回は8月11日発行予定!!＞